

PEJ熱交換型換気システム

「せせらぎ®」

CO₂制御付コントローラー VMPX-AQシリーズ



施工要領書

2021年3月 発行



目次			
安全上のご注意		3	
施工手順概要			
施工手順	配置計画図例	5	
「VMPX」コントローラー	部品概要		
VMPX 施工手順①	VMPX-AQ-8電気配線図例		
VMPX 施工手順②	操作パネルの説明	8	
VMPX 施工手順③	操作パネルの配線	9	
VMPX 施工手順④	コントローラーBOXの施工	10	
VMPX 施工手順⑤	ガウスファンの接続の説明 (ワンタッチケーブル)	11	
コントローラー設定	・ 各運転モードの詳細 ・ 集中コントローラーVMPX-AQシリーズ/各運転モードの詳細	12 13	
トラブルシューティング	 コントローラーが動かない(ランプが点灯・点滅しない) ファンが動かない ファンが高速回転する(制御できない) ファンが低速回転する(制御できない) コントローラーのLEDが点灯しない 1~5で問題が解決されなかった 	15	
初期使用方法の 注意点と特性表	 北海道地区でPEJスーパー換気「せせらぎ」をご使用される場合のお願い PEJスーパー換気「せせらぎ」の特性表 	16	



安全上のご注意

◎安全のために必ずお守りください

- 取り付けを行う前に必ずこちらの取扱説明書をお読みください。
- ・ 安全ルールを守って取り付けしてください。
- お取り付けの際、電源スイッチを切ってください。
- コントローラーに水等をかけないでください。ショートや感電の恐れがあります。
- スプレーをかけないでください。故障の原因になります。
- ・ 取り付けは、電気工事士が行ってください。
- ※納品後、付属部品(同梱品)を確認してください。また、商品の納品時に生じた傷の有無を確認してください。到着後 1週間以降の返品・交換には応じかねます。
- ※不適切な取り付け、もしくは用途と異なる使用を行った場合の物的・人的損害については、当社は責任を負いかねます。その場合、保証請求は無効となります。
- ※コントローラーのプラスとマイナスの配線ミスによる故障についても、当社は責任を負いかねます。その場合、保証 請求は無効となります。

◎商品内容の確認をしてください。

「せせらぎ(コントローラー等)」の梱包部品と部材

・コントローラー VMPX-AQ	ワンタッチケーブル 1巻100m
•Lunos 150-200 (20枚入)	・防火ダンパー(該当する場合)

必要に応じてご用意していただくもの

・石膏ボード用ビス(25mm) ※せせらぎ1台当たりに4本	・気密テープ	・補修用コーキング	ケーブルのコネクター
----------------------------------	--------	-----------	------------



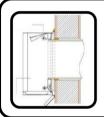
施工手順概要



① 上棟時には、「せせらぎ」の ご用意をお願いします



② ハルターの取付 スリーブの取付



③ 屋外フードの取付



コントローラーの取付、結線、 ④ ファン・室内カバーの取付



⑤ 試運転、ファンユニット動作の確認



⑥ 施工会社様から施主様への 取扱説明 断熱施工前

足場を外す前

PB施工後

引き渡し前

引き渡し時



施工手順 配置計画図例

「せせらぎ」本体とコントローラーは配置計画図の配置を参考にして設置してください。 また、ショートサーキットを防ぐため、ファンユニットのS1~S4についても配置計画図を参考にしてく ださい。

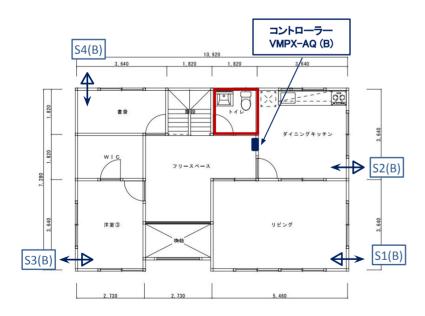


【重要】 *必ずこの資料を電気工事ご担当者にお渡しください。

*施工要領書の記載通り、コネクターをターミナルに接続する際に、排気と給気の区別を確実に行ってください。

「せせらぎ」を取り付ける際の換気配置図の解釈







- ※ 図中のS1~S4等の表記はコントローラーとファンを接続する際の目印です。 施工要領書(P11ガウスファンの接続の説明 (ワンタッチケーブル))図の コントローラーとファンの番号を参考に間違いのないように正しく接続して下さい。
- ※ Sの後ろの奇数番は給気を、偶数番は排気を示しています。また、ナイトパージ運転 モード(一方通行換気)の場合の、給排気に影響しますのでご注意ください。



コントローラー「VMPX-AQ」 部品概要



フレームの寸法:154x84x9mm

施工する前に、必ずお読みください!

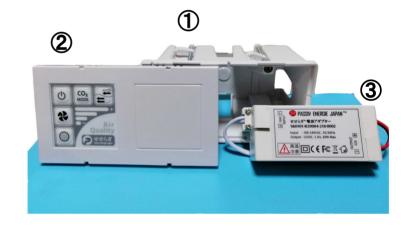
コントローラーは、

- ① 熱源(ヒーター、オーブン等)
- ② 直射日光の場所
- ③ 湿度が高いところ(お風呂、洗面台等)

上記を避けて取付してください。

VMPX-AQ8

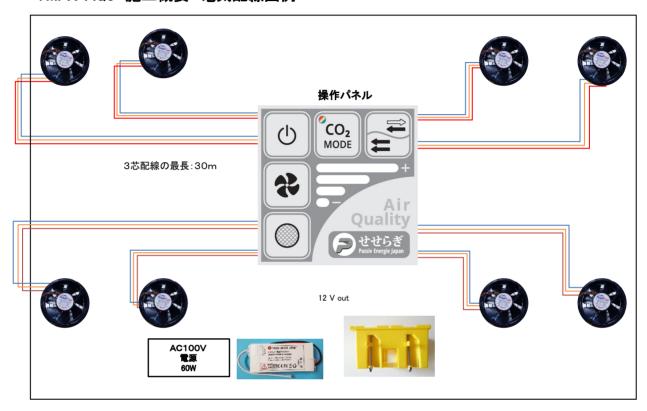
- ① コントローラーBOX
- ② 操作パネル
- ③ 電源アダプター(60W)





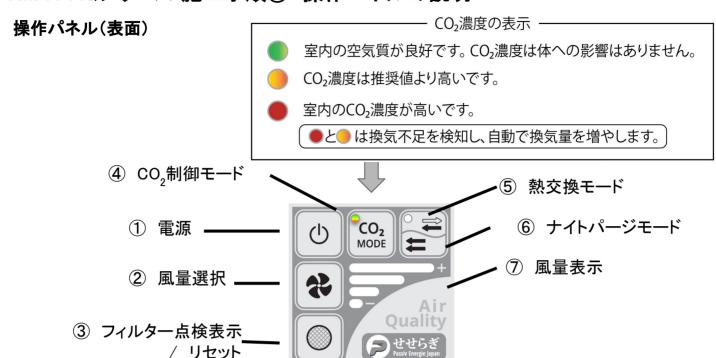
VMPX-AQ 施工手順①

VMPX-AQ8 施工概要 電気配線図例





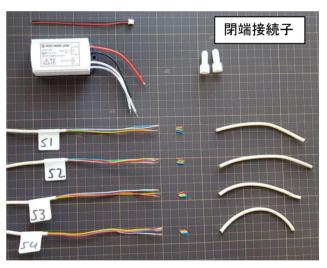
VMPX-AQシリーズ 施工手順② 操作パネルの説明



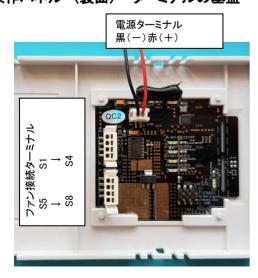
配線の準備

- ①電源ターミナル接続用
- ②電源アダプター

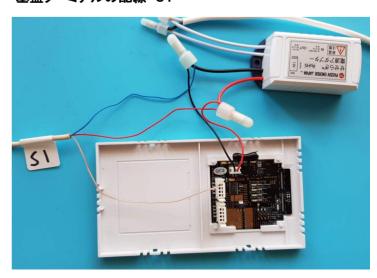
③ファンケーブル S-1~S-4 赤・青・クリア (黄は不使用)



操作パネル(裏面)・ターミナルの基盤



基盤ターミナルの配線 S1

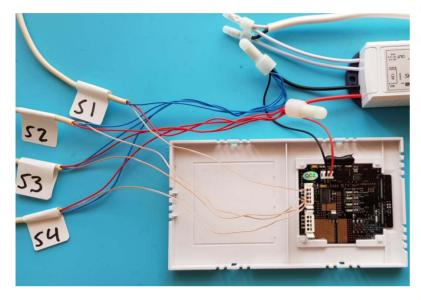




VMPX-AQシリーズ 施工手順③

基盤の配線

「配線 S1~S4」



- ①S1~S4のファンケーブル赤● を閉端接続子に
- ②電源アダプターのケーブル赤 を閉端接続子に 入れます。
- ③同梱の電源ターミナル接続線赤 ●も閉端接続子に 入れます。

上記①~③赤 ● (+) を圧 着します。

- ④S1~S4のファンケーブル青 ●を閉端接続子に 入れます。
- ⑤電源アダプターのケーブル黒 を閉端接続子に 入れます。
- ⑥同梱の電源ターミナル接続線黒 ●も閉端接続子に 入れます。 上記④~⑥青 ●・黒 ● (一) を圧着します.
- ⑦圧着した電源ターミナル接続線③を電源ターミ ナル (+) に、同じくターミナル接続線⑥を 電源ターミナル(-)に接続をして下さい。
- ⑧ファンケーブルクリア をファン接続ターミナルに S1~順番に接続します。(写真はS1~S4)

※操作パネルの裏面から各ファンへ、4芯ケーブルでそれぞれ3芯配線します。黄色線を使用しないでください。

準備する部材

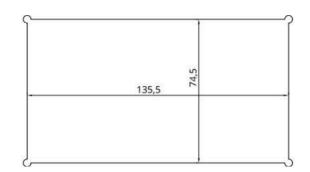
- 4芯の専用ケーブル ※互換性のため4芯ケーブルとなっております。 現在は3芯配線のため1本(黄色)を除外して、お使い下さい。すべて同色の配列で行ってください。
- ② コネクタはファンユニットに接続されております。
- プラス・マイナスの配線を逆にすると故障の原因につながります。配線ミスによる故障は保証の対象外となり ますので、お間違えないように配線してください。
- ▶ ファンが動かない場合にターミナルやコネクタで配線がしっかりと線を噛んでいない場合があります。他の線 で固定されて気付かない場合がありますので、よくご確認ください。
- ▶ 工事・点検等でコードやコネクタの抜き差しを行う際はコントローラーの電源ではなく、 コントローラーに供給さ れている主電源をOFFにした上(無通電状態)で行ってください。
- ▶ 主電源を入れると、コントローラーがファンを認識します。通電後から5~6秒 かかります。
- ファンは弊社で提出された 配置計画図通りのターミナル にお繋ぎください。

※「ガウスファン®」換気ファンの接続はp.11



VMPX-AQシリーズ 施工手順④ コントローラーBOXの施工

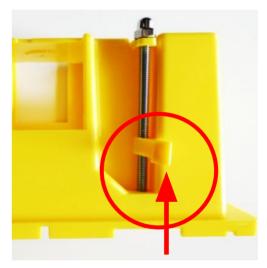
1



- ③ ○左マーク上にして取付けて下さい。



- 1. コントローラー本体裏面を石膏ボードに押し当て、 突起物により石膏ボードに2ヶ所のマーキングをします。図①
- 石膏ボードの切抜き寸法(左図の内側寸法)
 137mm X 74mm
- 3. 左図の4ヶ所のビスを回し、付属のレバーで石膏 ボードを挟みます。
 - ※ レバーが上がると、石膏ボードを挟み、固定されます。



付属のレバー

<コントロールパネルの取り外し方>



左図の様に横を持ち上げてつかむと、 簡単に取り外しが可能です。



VMPX-AQ 施工手順⑥ ガウスファンの接続(ワンタッチケーブル)

ガウスファンと取付ベース

- ガウスコネクターケーブルを取付ベースの穴に通してく ださい。
- ボウスコネクターケーブルとコントローラーファン接続ケーブルをコネクターに押し閉めてください。

※プラス・マイナスの配線を逆にすると故障の原因につながります。配線ミスによる故障は保証の対象外となりますので、お間違えないように配線してください。

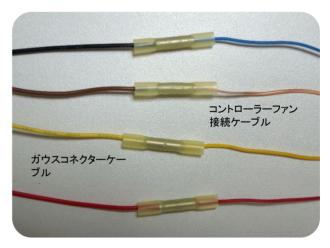
ガウスコ	コネクターケーブ ル	コントローラーファン接続ケー ブル
	黒	● 青
	茶	○ クリア
	黄	黄
	赤	● 赤

※コントローラー側4芯線の内、 黄色線は予備として接続しないでください。 ファン側は接続してください。

- ボーブルとコネクターを取付ベースの裏側に入れて、デープ等で固定してください。
- IV. ガウスコネクターケーブルのコネクターをガウスファン 本体に差し入れてください。



接続【コネクターは付属品ではありません】







操作パネル(表面)

コントローラーVMPX-AQシリーズ

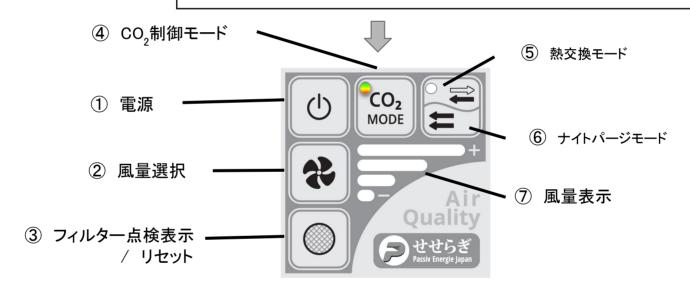
集中コントローラーVMPX-AQシリーズは電源を入れると、自動的にシステムが稼働します。最初は結線されているファンの状況を確認してコントローラー内部の設定・ファンの認識を約5秒行います。

コントローラーVMPX- AQシリーズの機能

- ◇ ファンユニットの給排気制御
- ◆ 自動CO。制御
- ◇ フィルター点検時期の表示
- ◆ コントローラー1台でファン8台までの運転制御

- CO₃濃度の表示・

- 室内の空気質が良好です。CO₂濃度は体への影響はありません。
- CO₃濃度は推奨値より高いです。
- 室内のCO₃濃度が高いです。
 - ●と● は換気不足を検知し、自動で換気量を増やします。



- 1. 電源を約5秒間長押しすると、ファンユニットは運転停止します。
- 2. 集中コントローラーVMPX-AQでは、風量選択ボタンを押すことで、4段階の風量で運転することができます。
- 3. フィルター点検サインのLEDが点灯すると、フィルターの点検が必要になります。点検後、フィルター交換が必要な場合は、フィルターを交換ください。フィルター交換後、③のボタンを約3秒長押しすると、累積時間のリセットができます。
- 4. 自動CO₂制御モードです。その際、LEDが点灯します。コントローラーはセンサーにより自動的に風量を調整して、室内のCO₂濃度を最適に改善します。



5. 熱交換モードとナイトパージの切り替えです。白LEDが付いています。

マルチカラーLED(左④)	白LED (右⑤)	モード
ON	OFF	CO₂制御モード
OFF	ON	普通熱交換モード
OFF	OFF	ナイトパージモード

各モードは次項説明です。

6. 風量表示は、各風量に応じてLEDが点灯し、換気量は1段が最も少なく、4段が最も多くなります。 通常運転は1段~2段です。家族団欒時は3段をお奨めします。

コントローラーの設定

各運転モードの詳細

通常運転モード(風量1~4)

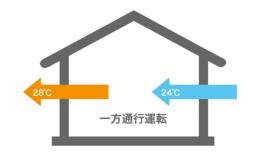
通常運転モードは、熱交換を行いながら換気をする標準モードです。ファンユニットは自動的に70秒間隔で給気と排気が切り替わります。

ナイトパージモード(風量1~4)

ナイトパージモードは、接続されているファン ユニットの半数ずつで、給気と排気の連続運転です。

70秒間隔での給排気の自動切り替えや熱交換は行われません。

室内の温度が室外より高いときに室内の熱を外に逃がし、外からの涼しい空気を取り入れることができます。夏期の夜間にお奨めのモードです。





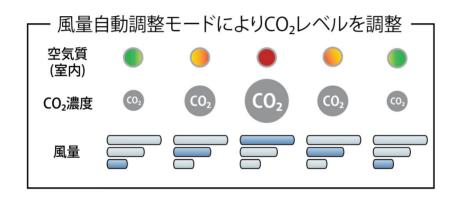
コントローラーの設定

各運転モードの詳細

自動CO₂制御モード

CO₂センサー内蔵の集中コントローラーVMPXーAQは、室内の空気のCO₂濃度を検知し、ファンユニットの風量を自動調整します。空気質が悪い場合は、自動で換気量を増やします。汚れた空気を早めに室外に出し、クリーンな外気を部屋に取り込みます。熱交換換気することで、室内に最適な暖かい空気を維持できます。室内の空気質は集中コントローラーVMPXーAQにより表示されています。

CO。濃度に連動して換気量を増減することでコロナウイルス対策を行っています。





トラブル・シューティング

1. コントローラーが動かない。(ランプが点灯・点滅しない)

- A) 「ON/OFF」ボタンを強めに3~5秒以上押してください。
- B) ブレーカーなどの主電源が通電されているか確認してください。
- c) コントローラーまでの主電源配線が断線していないか確認してください。

2. ファンが動かない。

- A) 配線方法を確認してください。(「せせらぎ®」はコントローラー集中配線です。)
- B) ファンのコネクター部の結線・配線を確認してください。
- c) コントローラーのコネクター部の結線・配線を確認してください。
- D) ファンまでの配線が断線していないか確認してください。
- E) コントローラーの配線状況を確認してください。

3. 1台のファンが高速回転する。(制御できない)

- A) コントローラーの配線を確認してください。
- B) ファンと分岐盤を結線している白線を確認してください

4. <u>コントローラーのLEDが点灯しない。</u>

- A) コントローラーがOFFです。電源ボタンを長押ししてください。
- B) 湿度監視設定モードに入りました。湿度監視がOFFです。

5. 1~5で問題が解決されなかった。

裏表紙に書いてある連絡先までご連絡ください。

代理店様名・工事店様名・物件名・問題点をお話しいただけると対応がスムーズに進みます。



初期使用方法の注意点と「せせらぎ®」の特性表

• 北海道地区でPEJスーパー換気「せせらぎ」をご使用される場合のお願い 気密性の高い住宅ではレンジファン使用時に室内が負圧となり、PEJスーパー換気「せせらぎ」の 給気時に必要以上の冷たい外気が流入し、室内温度環境に影響が生じる恐れがあります。 北海道地区では「せせらぎ」寒冷地用(北海道使用)をご使用ください。

• PEJスーパー換気「せせらぎ」の特性表

	せせらぎHEXAGLOT®	
型番 1)	SKH150se-400	
熱交換効率	最大 93%	
風量 2)	最大80.0 m³/h	
ファンユニット	PEJ ガウスファン	
消費電力	最大 1.6 W /h	
	ハニカム カートリッジタイプ	
蓄熱エレメント	外径 154 mm	
	長さ 150 mm ファンユニット込み 235mm	
スリーブ管 寸法 3)	外径 165 mm	
	長さ 400 mm	
減音効果	- 36 dB(A)	

- ※1) 型番の下部に書いてある文字はフードのタイプを表します。
- ※2) 表記されている風量は本体一台の風量です。PEJスーパー換気「せせらぎ」は70秒ごとに 給気⇔排気が切り替わるので、換気計算する際表記されている風量の半分の40m³/hで計算 します。表示風量は修正後の風量です。
- ※3) スリーブ管は550mmも用意しています。壁厚に合わせて切断・取り付け可能です。



全熱交換型換気システム
PEJスーパー換気
「せせらぎ」
CO₂制御付コントローラーVMPX-AQシリーズ
施工要領書 発行:2021年3月

パッシブエネルギージャパン株式会社 Passiv Energie Japan Inc.

〒140-0001 東京都品川区北品川3-6-13

電話 03-6433-2831 ファックス 03-6433-2839

@メール info@passivenergie.co.jpホームページ www.passivenergie.co.jp

営業時間 平日 9:00 ~ 17:00